

# 令和5年度 秋田県立衛生看護学院 保健科一般入学試験問題

## 看護学

解答は解答用紙に記入すること。

問1 次の文の（ ）内に適切な語句または数字を書きなさい。

- 1 聴診法による血圧測定で、最低血圧はスワンの第（ ）点である。
- 2 マズロー (Maslow, A.H.) の人間の基本的欲求階層説で、レベルが最も高次なものは（ ）のニードである。
- 3 上部消化管出血が疑われる場合、便の色は（ ）となる。
- 4 心尖部で心音としてよく聴取できる領域は（ ）弁領域である。
- 5 腹膜刺激症状の1つで、回盲部を静かに圧迫し、急に手を離すと症状が著明になる所見を（ ）徴候という。
- 6 薬物は生体に入ると、吸収 →（ ）→ 代謝 → 排泄という薬物動態を経る。
- 7 ブレーデンスケールは褥瘡発生要因の（ ）項目を抽出し、点数化したものである。
- 8 採血中あるいは採血直後に一時的に血圧が低下し、気分不快、冷汗、失神などを生じるものを（ ）反応という。
- 9 創傷の治癒過程は、止血期、（ ）、増殖期、成熟期からなる。
- 10 食欲は主として間脳の（ ）にある満腹中枢と摂食中枢が司っている。
- 11 胃がんのがん細胞が左鎖骨上窩リンパ節へ転移することを（ ）転移という。
- 12 10項目で構成され合計100点満点として「できるADL」を評価する、基本的なADL(BADL)の評価指標を（ ）という。
- 13 幼児の遊びで、ほかの子どもと一緒に同じ遊びをし、玩具の貸し借りなどのやりとりもするが、役割分担やルールなどは明確でないものを（ ）遊びという。
- 14 ルービン (Rubin, R) は産褥早期の母親となるプロセスを、受容期、保持期、（ ）という3つの段階で説明している。
- 15 フロイト (Freud, S) の精神分析療法では、患者が過去の重要な人物に対して向けていた特別な感情や態度を無意識に医療者などに向けることを（ ）という。

問2 次のうち誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 滅菌バッグから鑷子を取り出す場合、鑷子の先端は閉じたまま引き出す。
- 2 滅菌物は受け取って処置をする側の鑷子が上になるように取り扱う。
- 3 滅菌物の受け渡しは清潔区域内で行う。
- 4 滅菌物の包装がぬれている場合は汚染されたものとみなす。
- 5 滅菌有効期限を事前に確認する。

問3 胸部の聴診について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 第2肋間胸骨縁の周囲で気管音を聞く。
- 2 気管支肺胞音は吸気と呼気の切れ目がはっきりとしない。
- 3 1か所につき、必ず1呼吸以上聴取する。
- 4 正常な気管音の吸気と呼気の長さの比は約3：2である。
- 5 気道が狭窄されている場合は水泡音が聴取される。

問4 ノンレム睡眠の特徴について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 覚醒時と似た脳波である。
- 2 身体中の筋肉は弛緩する。
- 3 眼球の急速な回転運動がある。
- 4 大脳皮質の活動性が低下する。
- 5 成長ホルモンが分泌される。

問5 左上肢に点滴静脈内注射を行っている患者の寝衣交換で正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 左上肢から寝衣交換を行う。
- 2 点滴のクレンメは閉じて、一時的に滴下を止めて通す。
- 3 輸液ボトルは点滴筒を逆さにしてルートをまとめて通す。
- 4 袖口から輸液ボトルを入れて着せる。
- 5 点滴ボトルは患者の身体より低くならないよう気をつける。

問6 酸素吸入療法について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 中央配管の酸素のアウトレットは緑である。
- 2 簡易酸素マスクで吸入酸素濃度の上昇が期待できるのは、2L/分からである。
- 3 慢性呼吸不全状態を確認した場合、高濃度の酸素投与が適応となる。
- 4 加湿する場合、滅菌水を使用する。
- 5 ベンチュリーマスクは患者の換気量に左右されず一定濃度の酸素供給ができる。

問7 ムーア (Moore, F. D.) の分類による手術侵襲に対する生体反応の推移について正しいものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 第Ⅰ相では、頻脈、発熱、腸管運動の減弱などがみられる。
- 2 第Ⅱ相では、食欲が回復し、排便も正常化する。
- 3 第Ⅲ相では、サードスペース（第三腔）に貯留していた水分が体循環系へ戻り、尿量が増加する。
- 4 第Ⅳ相では、疼痛が軽減し、体動・腸蠕動が活発になる。

問8 次のうち冠動脈硬化危険因子に該当しないものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 身長 167.0 cm、体重 68 kg
- 2 HDLコレステロール：35mg/dL
- 3 空腹時血糖：130mg/dL、HbA1c：6.8%
- 4 血圧：124/92mmHg

問9 血液透析療法を受ける患者の看護について正しいものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 シヤント側の腕は圧迫を避け、重い荷物を持たないようにする。
- 2 維持期の合併症として不均衡症候群があるため、頭痛や嘔気・嘔吐、痙攣などの症状に注意する。
- 3 体重は体内の水分量の目安となるため、透析日の起床時に測定する。
- 4 血液透析患者は、週3回、1回2時間程度の治療を必要とするので、生活スタイルの変更を余儀なくされることが多い。

問10 副腎疾患について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 アルドステロン症では腎尿細管でのナトリウムの再吸収が促進するため、血圧が上昇する。
- 2 副腎クリーゼは急性の副腎の急激な機能亢進であり、死に至る可能性がある。
- 3 クッシング症候群では満月様顔貌や中心性肥満などの特徴的な症状を呈する。
- 4 アジソン病は先天性の慢性原発性副腎皮質機能低下症である。
- 5 褐色細胞腫の典型的症状には多汗や低血圧、低血糖がみられる。

問11 突発性難聴について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 高度の伝音難聴である。
- 2 両側性が多い。
- 3 めまいを伴うことがあるが、発作を繰り返すことはない。
- 4 発症早期に治療を行うことが重要である。
- 5 起床時に気づくことが多い。

問 12 レボドパ (L-ドパ) を内服しているパーキンソン病患者について誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 タンパク質を多く含む食品の併用は避け、牛乳などで内服しないよう説明する。
- 2 薬の吸収を上げるよう、食後に内服させる。
- 3 長期の内服によって、ウェアリング-オフ現象 (すり減り現象) がみられる。
- 4 長期の内服による幻覚や妄想の副作用は特に夜間に出現する。
- 5 内服を急に中止した場合は、悪性症候群に注意する。

問 13 腰椎椎間板ヘルニア患者の看護について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 疼痛が強い場合は、膝・股関節を屈曲したファウラー位とし軽減を図る。
- 2 コルセットを着用する場合は、一般に硬性のものを使用し、腸骨稜の観察をする。
- 3 コルセットは座位、歩行時以外ははずしてもよいと指導する。
- 4 座位をとる場合は背もたれのある椅子を選び、足底が床に着かないように座る。
- 5 腰の捻転をしないよう指導する。

問 14 膀胱鏡検査について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 無菌的操作で検査を行う。
- 2 男性の場合は局所麻酔で行う。
- 3 検査はファウラー位で行い、検査台への昇降時は転倒・転落に注意する。
- 4 検査中は腹圧がかからないよう口呼吸を促す。
- 5 検査後は水分やアルコール、刺激物の摂取を控えるよう説明する。

問 15 乳癌について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 初発症状は腫瘤が最も多く、触診で硬く境界も明瞭なことが多い。
- 2 発生部位は、乳房の内側上部が最も多い。
- 3 画像検査はマンモグラフィ、次に超音波検査が有用である。
- 4 近年、閉経後の乳癌症例が増加傾向にある。
- 5 高濃度乳房における癌の検出には超音波検査が有効である。

問 16 生理的老化のメカニズムについて正しいものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 呼吸器系機能においては、気腫による残気量の減少がみられる。
- 2 内分泌・代謝機能においては、インスリン抵抗性の低下がみられる。
- 3 循環器系機能においては、肺病変の合併による左心室肥大の出現がみられる。
- 4 造血機能においては、脂肪髄（黄色髄）の減少による造血機能の低下がみられる。
- 5 運動器系機能においては、靭帯、腱、筋肉付着部の骨の増殖がみられる。

問 17 高齢者の知的機能や認知機能について正しいものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 結晶性知能は比較的遅くまで維持され、ほとんど低下しない。
- 2 流動性知能とは知識や経験を積み重ねることによって培われた能力である。
- 3 独創性、創造性、拡散的思考は20代をピークに低下する。
- 4 意味記憶や手続き記憶は加齢に伴い低下する。

問 18 「障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）判定基準」による「ランク B」に該当する状況について正しいものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 屋内での生活は何らかの介護を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ。
- 2 日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する。
- 3 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。
- 4 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない。

問 19 高齢者の死と看護について誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 アドバンスケアプランニングは、意思決定能力の低下に先だって行われる。
- 2 ターミナルケアの対象となる病期は、治療中から終末期までである。
- 3 リビングウィルの内容の1つに、治療の判断をゆだねる代理人がある。
- 4 人生の最終段階における医療の決定プロセスについて、厚生労働省からガイドラインが出されている。
- 5 患者の死に直面する家族のために、エンゼルケアが必要である。

問 20 成年後見制度について正しいものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 法定後見制度では、高齢者の判断能力に応じ「補助」「保佐」「保護」の3類型に分類される。
- 2 法定後見契約を締結するには、公証人役場で公正証書を作成する必要がある。
- 3 任意後見制度では、当事者本人の判断能力があるうちに後見人を指定し支援内容を決定する。
- 4 成年後見人の業務においては、当事者本人の身上監護のみが規定され、財産管理は含まない。

問 21 発達の順序で正しいものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 寝返り→首すわり→一人ですわる→コップで飲む
- 2 寝返り→首すわり→なぐり書きをする→コップで飲む
- 3 首すわり→寝返り→一人ですわる→コップで飲む
- 4 首すわり→一人ですわる→寝返り→なぐり書きをする
- 5 首すわり→寝返り→なぐり書きをする→一人ですわる

問 22 小児に対する看護技術について正しいものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 立位での身長測定では、耳・鼻が水平位となるよう頭部を固定する。
- 2 頭囲測定は仰臥位でも座位でもよい。
- 3 9歳以上の小児の血圧測定では、幅が9cmのマンスレットを使用する。
- 4 静脈血採血では、21Gの針を用いる。

問 23 小児の心肺蘇生における胸骨圧迫の方法で誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 乳児の場合、実施者の2本の指または両手の親指を使って行う。
- 2 圧迫部位は胸骨の中央部分を目安とする。
- 3 胸の厚みの3分の1以上が沈む強さとする。
- 4 速さは1分間に60～80回を目安に行う。
- 5 一人で行う場合、胸骨圧迫30回に対し、人工呼吸2回を目安に行う。

問 24 Aちゃん(生後3週)は、在胎38週、2,790gで出生した。生後5日で退院し、退院時の体重は2,780gであった。4日前から嘔吐があり、次第に哺乳のたびに噴水状に嘔吐するようになった。今朝も嘔吐があり、吐物は白色である。排尿がみられず活気がなくなってきたため、家族に連れられ来院した。体重3,200g、体温37.1℃、脈拍122/分、血圧72/50mmHg、大泉門は陥没、皮膚のツルゴールは低下、上腹部は軽度膨隆している。検査所見はCRP0.1mg/dL、白血球9,600/ $\mu$ L、Na130mEq/L、K3.3mEq/L、Cl86mEq/Lであった。検査の結果、Aちゃんは肥厚性幽門狭窄症と診断された。

Aちゃんのアセスメントで正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 炎症反応の上昇がある。
- 2 脱水症は軽度である。
- 3 非胆汁性嘔吐である。
- 4 出生後の体重増加は良好である。
- 5 代謝性アルカローシスが進んでいる。

問 25 先天異常で誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 ダウン症候群の合併症には甲状腺機能異常症がある。
- 2 18トリソミーは食道閉鎖を認めることが多い。
- 3 クラインフェルター症候群では早期二次性徴がみられる。
- 4 ターナー症候群では低身長が多くみられる。

問 26 日本産婦人科学会の思春期の定義に記されている内容で誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 第一性徴出現
- 2 乳房発育
- 3 恥毛発生
- 4 初経
- 5 アイデンティティの形成

問 27 妊娠による子宮の変化について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 妊娠末期の子宮重量は500g前後である。
- 2 子宮腔部は妊娠末期にリビド着色とよばれる暗紫色となる。
- 3 子宮峡部は妊娠末期には7～10cmに伸展する。
- 4 子宮体は妊娠により軟化する。
- 5 収縮輪は、組織学的内子宮口に一致する部位に生じる。

問 28 妊娠中の栄養について正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 妊娠後期の1日当たりの付加エネルギー量は250kcal/日である。
- 2 葉酸は妊娠初期までの摂取が重要なため、妊娠中期以降は付加の必要がない。
- 3 カルシウムの付加量は設けられていない。
- 4 マグネシウムを含む食品を控える。
- 5 ビタミンAの過剰摂取は胎児に先天異常が増加することから、サプリメントなどの大量服用を避ける。

問 29 産褥の経過で誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 分娩12時間後には一時的に子宮は増大する。
- 2 産褥5日の子宮底の高さは臍と恥骨結合上縁のほぼ中央である。
- 3 産褥4週頃には子宮は腹壁から触知されなくなる。
- 4 産褥3か月で授乳婦の90%に月経の発来がみられる。
- 5 産褥2～3週で循環血液量は非妊時の値になる。

問 30 新生児の体温の特徴で誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 熱産生は主として褐色脂肪組織で行う。
- 2 成人に比べて体重あたりの表面積が小さい。
- 3 環境温度が高い時や低い時は酸素消費量が増加する。
- 4 処置の際に手をあたたためて行うことは蒸散による熱喪失を予防する。
- 5 低温度環境では、血管収縮からくる代謝性アシドーシスが生じる。

問 31 妊娠及び分娩の経過と児への影響で正しいものを2つ選び、番号を書きなさい。

- |                      |   |           |
|----------------------|---|-----------|
| 1 早産                 | — | 胎便吸引症候群   |
| 2 過期産                | — | 呼吸窮迫症候群   |
| 3 帝王切開               | — | 新生児一過性多呼吸 |
| 4 妊娠高血圧症候群           | — | 胎児発育不全    |
| 5 B群溶血性レンサ球菌<GBS>の保菌 | — | 新生児結膜炎    |

問 32 精神症状の説明で誤っているものを2つ選び、番号を書きなさい。

- 1 自生思考 — 脈絡のない考えが勝手に次々と浮かんで来て、まとまらなくなる。
- 2 情動失禁 — 情動コントロールができず、わずかな刺激で強い情動が引き起こされる。
- 3 作為体験 — 状況に応じて合目的な行動をとることができずに、同じ動作を繰り返す。
- 4 両 価 性 — 自分の氏名、仕事、家庭などの生活全体を忘れてしまうことをいい、生活史以外の意味記憶や生活技能などは支障がない。
- 5 連合弛緩 — 滅裂思考よりも極端ではなく、かろうじて談話内容を追うことができるが、筋道を立てて考えることができなくなる。

問 33 Aさん(25歳、女性)は、未婚で両親と3人暮らし。大学卒業後に就職し仕事も順調であった。最近になって仕事のミスが原因で、夜遅くまで仕事をする日々が続いていた。1週間ほど前から、ほとんど寝ないまま出勤する日が続き、職場の上司や家族に対し大きい声でまとまりのない話を続け、止めようとするとうるさくなるようになった。会社から連絡を受けたAさんの両親に付き添われて精神科を受診した。Aさんは、多弁であり些細なことで怒りだし病気ではないと治療を拒否している。Aさんは、双極性障害と診断され、両親の同意があり、入院した。

Aさんの入院形態はどれか1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 応急入院
- 2 緊急措置入院
- 3 医療保護入院
- 4 任意入院
- 5 措置入院



問 34 成人期の自閉スペクトラム症<ASD>について誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 脳での情報処理のありかたがマイノリティー（少数派）である。
- 2 原因には遺伝的要因と胎生時期等における環境的要因などが相互に関連している。
- 3 有病率は1～2%程度といわれている。
- 4 性差は男女比で、1：3～4程度である。
- 5 ほかの精神障害、てんかんなどの身体疾患との併存が多くみられる。

問 35 てんかん発作について誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 欠伸発作 — 全般発作で意識消失を主体とするが、発作が終わると急に意識が戻る。
- 2 ミオクロニー発作 — 片側の上下肢や体幹筋などが瞬間的にびくっとする筋収縮をする。
- 3 間代発作 — 全身性で屈筋群優位の左右対称性のけいれんで、反復する。
- 4 強直発作 — 筋肉が収縮し続けるが、発作の持続は数秒から10数秒と短い。
- 5 脱力発作 — 姿勢を保つ筋の緊張が突然低下あるいは消失し、姿勢を保てなくなる。

問 36 Aさん(21歳、男性)は、大学受験に失敗して以来、自宅にひきこもりがちな生活になった。半年前から家の中が不潔だと言い、手洗いを繰り返すようになった。最近では、入浴すると風呂から出てこられなくなったり、手洗いを1時間以上続けるようになり、心配した母親が付き添って精神科を受診したところ強迫性障害と診断された。Aさんは、極度に疲労している様子がみられたことからその日のうちに入院となった。

入院後、Aさんとの話し合いで1日の手洗い回数を決めたが、毎日その回数を超えて手洗いを続け洗面所にいる。看護師の対応で適切なものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 「洗面所から離れてみましょう」と誘導する。
- 2 「どうして回数制限を守れないのですか」と理由を問う。
- 3 決めた手洗い回数を増やす。
- 4 「病棟は清潔ですよ」と説明する。
- 5 主治医にAさんの隔離について相談する。